

区長会議／区担当教育次長会議 会議要旨

日 時 令和7年12月12日(金) 9:30～10:51 (非公開)
場 所 web 会議
出席者 22 区長 (淀川区、平野区欠席)

1. 会長からの報告

<区長会議／区担当教育次長会議>

【要旨】

12月10日に開催した会長・部会長会議における案件のうち、全部会に関わる事項について、会長から報告があった。

- ・1点目、令和8年度に「区政がめざす姿」が最終年度となるが、各区で掲げた目標を最終年度だけで達成するのは難しい場合もあるため、今年度のうちからも、各区でマネジメントをよろしく願う旨、
- ・2点目、不適切な事務処理の削減に向けて、先立って頂戴した副市長のご摘示をふまえ、今一度定期的に職員ひとりひとりの意識づけをしていきたいと考えており、例えば、仕事の仕方を振り返るなど、視点を変えた取組が効果的といった意見もあったので、各区で行っている取組があれば共有いただきたい旨、
- ・3点目は、今秋の市会質疑項目については、会長・部会長会議で先立って共有を行っており、各部会長から共有されると思うが、各部会において、取組を進めていっていただきたい旨、

それぞれ、会長から報告があった。

2. 部会決議事項の報告案件

<区長会議／区担当教育次長会議> ※同時開催案件

【こども・教育部会／実務部会】

本市における就学事務について
(部会長及び教育委員会事務局から報告)

【案件概要】

就学事務に関する教示文における審査庁を教育委員会から区長に変更する取扱いについて、当面の間としていたところ、正式に区長が審査庁となる取扱いとすることについて、決議内容を踏まえ報告する。

【要旨】

部会長及び教育委員会事務局から、審査庁の取扱いについて、部会決議した内容の報告があった。

3. 各部会からの報告案件

<区長会議／区担当教育次長会議>

- ・特になし

4. 各区の取り組み事例紹介（他区展開が考えられる官民連携事例等・区間連携が考えられる事例）、課題共有

<区長会議／区担当教育次長会議>

（各区長から報告）

《官民連携事例》

【要旨】

- ・大阪拘置所との連携（都島区）
- ・弁天町ユース保健室実行委員会との連携（港区）
- ・一般社団法人港産業会青年部会イノベーションポート 200 と事業連携協定（港区）
- ・マルイ食品株式会社の連携（住之江区）
- ・セレッソ大阪ヤンマーレディースとの連携（住之江区）
- ・地域情報ポータルサイトを運営する企業との連携（住之江区）
- ・金融機関との連携（住之江区）

《区間連携事例》

【要旨】

- ・城東区・都島区合同 地域活動協議会・地域応援企業交流会（城東区・都島区）

5. その他共有・伝達事項

<区長会議／区担当教育次長会議>

（各区長及び事務局から）

【要旨】

- ・北区長（まちづくり・にぎわい・環境部会）から、同部会関連で、喫煙所の場所の選定、特区民泊、AI オンデマンドバスの3点について、共有があった。